

# 賃貸借車両仕様書

## 1. 車種及び数量

軽貨物自動車（5ドア、ハイルーフ） 3台

2022年度燃費基準 105%を達成していること

月間予定走行距離：1,000km

## 2. 要求する寸法

（1）全長：3,395mm 以下 全幅：1,475mm 以下 全高：1,890～1,895mm

（2）4名乗車時、荷室寸法

長：930mm 以上 幅：1,385mm 以上 高：1,225～1,240mm

## 3. 要求する性能

（1）使用燃料：無鉛レギュラーガソリン

（2）総排気量：660cc 以下

（3）乗車定員：4名

（4）変速機：C V T

（5）駆動方式：パートタイム4WD

（6）リアシート セパレートタイプ又は分割可倒式

（7）その他装備

①エアコン

②運転席・助手席S R Sエアバッグ

③衝突回避ブレーキ機能、誤発進抑制機能等の予防安全機能

④ナビゲーションシステム+バックガイドモニター

（セットアップ含む、T V受信機能を有しないものに限る）

⑤E T C車載器（セットアップ含む）

⑥前後ドライブレコーダー（セットアップ含む）

⑦サイドバイザー

⑧フロアーマット

⑨停止表示板

⑩スペアタイヤ

⑪冬用タイヤ（不要時は保守工場にて保管すること）

⑫その他当該車種に標準装備されているもの

#### 4. 車体の色

ホワイト又はシルバー系統

#### 5. メーカー保証

賃貸借車両全般及び改造部品について、製造メーカーの保証範囲内であること。

#### 6. リース料に含まれる諸経費

- (1) 自動車取得税
- (2) 自動車税
- (3) 自動車重量税
- (4) 登録諸経費
- (5) 自動車損害賠償責任保険料
- (6) 自動車リサイクル料金
- (7) メンテナンス費用（内訳は7の通り）

#### 7. メンテナンス内訳

賃貸借期間中、下記のメンテナンスを実施した上、その際に発生する不用物品の処分を適法に行うこと。また、メンテナンスに要する費用はリース料金に含まれるものとし、受注者の責任によりその支払いを行うこと。

- (1) スケジュール点検を行うこと。（最低6か月に1回実施）
- (2) 車検を行い、法定交換部品があるときは、その交換を行うこと。
- (3) 上記（1）及び（2）の他、各種法定点検を行うこと。
- (4) 一般整備・故障修理を行うこと。
- (5) 一般消耗部品の調達・設置を行うこと。
- (6) エンジンオイル・油脂類の調達、補填、補充を行うこと。
- (7) バッテリー（バッテリー液を含む）は、必要の都度取り換えること。
- (8) エアコンの修理（ガス補充を含む）を行うこと。
- (9) ナビゲーションシステム、バックカメラ、ETC 車載器、ドライブレコーダー器機等の修理を行うこと。
- (10) ナビゲーションのロードマップ更新を行うこと。（車検時）
- (11) タイヤは必要の都度取り換えること。
- (12) 代車（事故を除き、上記（1）～（11）に要する期間）

8. 賃貸借期間

令和7年10月1日 ～ 令和13年9月30日 （6年間）

9. 納入期限

令和7年10月1日

※この期限に納入できない場合、同等車水準以上の代車を手配し、発注担当者の承諾を得ること。

10. 納入場所及び納入台数

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 本部・環境と食農の技術センター

羽曳野市尺度442 2台

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター

寝屋川市木屋元町10-4 1台

11. その他

- (1) 車両は関係法令に適合し、かつ運輸局の行う検査に合格すること。
- (2) 納品作業時間帯は平日午前9時から午後5時30分までとする。
- (3) 本部・環境と食農の技術センターにおいては、正門前道路に通行区分時間帯設定（午前7時30分から午前9時は通行禁止）があるため、これを遵守すること。大型貨物自動車等については終日通行規制がかかっているため、運行が必要な場合は警察で許可を取ること。
- (4) この仕様書に定めない事項又は疑義が生じた場合は別途協議する。